

記者発表

平成27年度第1回四国地方整備局コンプライアンス・アドバイザー  
委員会の議事概要について

平成27年10月30日に、平成27年度第1回四国地方整備局コンプライアンス・アドバイザー委員会が開催されましたので、議事概要についてお知らせします。

- 「平成27年度第1回四国地方整備局コンプライアンス・アドバイザー委員会の議事概要」  
別添のとおり

平成27年11月30日  
四国地方整備局

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局

TEL 087-851-8061

主任監査官 山下 安一（内線2114）

適正業務管理官 福岡 典彦（内線2121）

## 平成27年度 第1回

### 四国地方整備局コンプライアンス・アドバイザー委員会の議事概要について

標記の委員会について、以下のとおり開催されましたのでお知らせします。

1. 開催日時 平成27年10月30日（金）10時～12時

2. 開催場所 高松サポート合同庁舎 13階 1307会議室

3. 出席委員 委員長 宍戸 栄徳 香川大学名誉教授  
委員 泉川 誉夫 四国新聞社執行役員広告局長  
〃 藤本 智子 弁護士  
〃 古川 慎一郎 弁護士  
〃 三野 靖 香川大学法学部教授

（委員は五十音順）

#### 4. 議事

- (1) 委員長の選任及び委員長代理の指名
- (2) 平成27年度コンプライアンス推進計画の取組状況の説明及び審議
- (3) 委員長による委員会意見の取りまとめ

#### 5. 意見の概要

##### <委員長取りまとめ>

今後以下の2点について、検討していただきたい。

- ・退職管理制度の周知の仕方について検証していただきたい。
- ・マスキングを含めてのコンプライアンスの取組について、厳格に取り組んでいるがために、業務に支障が出ていることが見受けられるので、その点を踏まえて今後の対応の仕方を検討していただきたい。

##### <各委員の意見概要>

###### （国家公務員の退職管理制度について）

・退職管理制度については、制度が複雑であり、再就職の制限とかそれぞれの職能クラスによって何処まで規制が掛かるとか取り扱いが異なったり、不当な働きかけについても、声をかけられるだけで報告しないとイケない等あるが、整備局内の対応はどうなっているのか。

〔整備局回答〕

・制度の担当は人事課になるが、今年度、他省庁で違反事例があり、幹部職員に周知徹底を行っている。幹部会や事務所に対する会議の中で、周知している。また、職員

が誰でも見られるようイントラに資料を掲載している。退職間際の人には、個別に説明していると聞いている。

#### （マスクングについて）

・高知事案を受けて、厳格化された状態であったが、今後は柔軟にある程度改善していくべきだと思っている。マスクングについては、精神的にかなり厳しい問題があるようだったり、厳格にしすぎて業務に支障が出てきている部分もあるのではないかと考えているが、どういう状況になっているのか。

#### 〔整備局回答〕

・高知事案を受けて、マスクングの徹底に取り組んでいたところ、平成26年2月マスクングの緩和ということを書き周知し、一部簡略化された。今後も見直しをしていく必要があると考えている。

#### （厳格な取組による萎縮）

・萎縮してしまって、例えば災害時に知らない者同士が対応することになって、うまく柔軟に進まないのではないかとか、意見交換会にしても情報収集が遅れてしまうのではないかというような問題点を挙げているが、このあたり何か組織として検討している改善方法というものがあれば教えていただきたい。

#### 〔整備局回答〕

・コンプライアンスを意識するが故に担当者が萎縮して業者との接触を控えている状況はある。と言いながらも、業界との意見交換は非常に大事なもので、ルールに基づいて、ルールを守ってきちんと対応すれば良いですよということを機会があるごとに話をしている状況である。

#### （期間業務職員コンプライアンス講習会について）

・期間業務職員は、他の職場も経験している方が多いと思うが、整備局のコンプライアンスの取組について、他の職場と比較しての感想等は、言われていないか。

#### 〔整備局回答〕

・一部の方は、公務員は非常に厳しい、制限が強い、特に利害関係者の取扱について厳しいということを言われていた。

#### （厚労省の汚職事例について）

・厚労省の汚職が報道されているが、コンプライアンスに取り組んでいる立場で、体制の欠点等検証されていないか。

#### 〔整備局回答〕

・報道されている情報だけだが、整備局においては、勤務時間等のコントロールができていないような状況は、あり得ないかなと思われる。また、専門性の高い部署もあ

るが、定期的な異動がされている。

**(情報管理の徹底について)**

・業務用のタブレットを持っているのか。USBによるデータの持ち出し等は、しないよう通達されているのか。

〔整備局回答〕

・四国においては、タブレットはない。また、USBによる持ち出しは禁止されている。